

オレンジベスト見守り情報

--- 上田市少年育成センター 通信 ---

上田市教育委員会 生涯学習・文化財課 上田市 大手 1-11-16 上田市役所南庁舎 電話:23-6375 FAX:23-6368 令和8年3月10日 R7-6号

上田市少年育成センター
オレンジベスト見守り隊

御協力ありがとうございました 上田市少年育成センター

～ ～ 任期2年目への折り返しです ～ ～

上田市こども安全安心見守り委員の皆様には、日頃の**定期活動**をはじめ青少年健全育成にご尽力をいただきありがとうございました。

令和7・8年度(2年)の任期がスタートして1年を迎えようとしています。今期の自治会関係見守り委員は、123名中102名(83%)が委員未経験という委員会発足でした。慣れない活動で戸惑った場面もあったことと拝察します。

昨年4月から地区ごとの新任事前研修会を行いながら見守り活動を理解して頂きました。そんな中で理事さんはじめ地区会長さん、班長さんのリーダーシップのもと、地域に応じた活動を推進していただいたことに心から感謝しております。

合同巡回活動・環境浄化(環境チェック)活動では、自治会の役員やPTA、民生児童委員、青少年育成関係者等の皆様に御参加をいただき、市民の目をとおして幅広く活動に御協力をいただき、ありがとうございました。

少年育成センター活動では、上田市街地のカラオケ店や大規模商業施設などを訪問して店長さんや従業員さんから利用者の皆さんの様子をお聞きしながら、施設の管理や営業上の課題、青少年健全育成に生かせることは何かを学びました。また、まちなかキャンパスや子どもシネマクラブ、おけまるジュニアセンターに御協力をいただき、多様な子どもたちに私達がどのように対応したら良いかを学ばせていただきました。住宅街や商店街、公園など身近な場所では、人が「入りやすく・見えにくい場所が危ない！」ことを見守り委員が把握しながら、地域のリーダーシップをとっていただきたいと思えます。上田市街地での研修を自分の地元で生かせるようにしていただきたいと存じます。また、地域の課題を学校と見守り委員が共有することを目的とした**地域見守り懇談会**では、計画・開催にあたり、中学校の学校関係見守り委員(生徒指導主事の先生)に加え、会場や日程等の調整において、校長先生や教頭先生に相談をさしあげて実施することができました。民生・児童委員や保護司の方々に御参加をいただいた地域もあり、関係の皆様重ねて御礼申し上げます。

これからも、未来を担う子どもたちのための、安全で安心なまちづくりに向けて、それぞれの御立場から、青少年の健全育成に御協力をよろしく願います。



「オレンジベスト見守り隊」

令和3年度からつづく少年補導委員会の愛称です





地域見守り懇談会報告

少年育成センターでは、地域の子どもは地域で守り育てる観点から、同じ地域の自治会関係と学校関係の見守り委員が顔を合わせ、学校管理職の先生にも無理の無い範囲で御参加をいただき、学校・地域の状況や問題・課題を情報交換して健全育成の活動の充実を目指す **地域見守り懇談会** を開催しています。

会場や日程の調整、懇談会の進行を中学校の生徒指導主事の先生に御協力をいただき、すべての地域で開催することが出来ました。御協力・御参加をいただきました皆様に心より御礼申し上げます。

懇談会で複数の地域で話題になったり、新たに取り上げられた意見の一部を紹介します。



【先生(学校)から】

- どの学校でも不登校が大きな問題になっている。集団に馴染めない子、目に見えないいじめなど、対応は個別・多様化している。
- 居場所がない生徒が増えつつある… 集団生活が苦手/教室に入れない/不登校/相談室登校等理由はさまざま
- 高校生の通学時における自転車での事故が多く、指導している。また、道路交通法の変更に対応する指導も気を遣っている。
- SNSの誤った使い方でトラブルになることが多く、指導に困っている。持たせる家庭にお願いする部分が多い。
- 日中に痴漢の事案有り。声かけ・つきまといが上田市街地でも発生している
- 下校時の見守りをお願いしたい

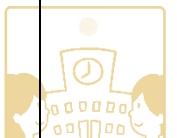
【保護司さんから】

- 特殊詐欺の仲間になる犯罪に巻き込まれる危険性が有る
- SNSへの十分な注意と毎日の家庭での親子の会話が大切
- 居場所がない子が保護されることが多い

【自治会関係委員から】

- 誰にでも「声をかける」には勇気がいらしますが、「あいさつ」「見守る」「地域の目」の大切さを感じました。学校の様子が聴けてとてもよかった。
- 私達の活動はわずかで小さな事と思っておりましたが、懇談する中から大きな意義のある活動であると実感した。これからの活動に張り合いが持てた。
- 保護者の自動車送迎が多く感じる…是非、歩く登下校の楽しさを伝えたい。
- 保護司さんに出席いただいた懇談では、シビアな事案や少年のきびしい現状を聞いて刺激を受け勉強になった。
- 委員は自治会・学校とのパイプ役となって、通学路や子どもの安全を考え活動を推進する必要有り。
- 見守り委員の活動がはじまって、まだ日が浅いですが、懇談会で今の学校の様子が聞く機会があってよかった。

令和7年度 地域見守り懇談会 ~地域から 学校から~ 開催状況							
地域 (中学校区)	自治会関係 見守り委員	学校関係 見守り委員	学校 管理職	参加対象校	参加者計	実施日 会場	計画担当
1 中区	8 保護司4 事務局2	小	2	2	東小 神川小 第一中 上田東高	10/16木 第一中学校 14:30-16:30 スカイホール	松尾理事(谷川地区会長)
		中	1	2			細田和生先生(一中)
		高	1	1			柳澤大介教頭(一中)事務局
2 中区	11 保護司1 事務局2	小	3		清明小 塩尻小 西小 第二中 上田高 上田西高	9/1月 第二中学校 17:30-18:30 会議室	増田理事(成澤地区会長)
		中	1	2			小宮山俊彦先生(二中)
		高	1	1			油井幸樹教頭(二中)先生
3 中区	11 事務局2	小	2	2	北小 西小 第三中 上田染谷丘高	11/06木 第三中学校 15:00- 3階会議室	中島理事(茅野地区会長)
		中	1				奥原雄樹先生(三中)
		高	1				西小→二中 新町・西船・諏訪部・生塚(西部)
4 中区	3 保護司4 事務局1	小	2		城下小 南小 第四中 上田千曲高	9/5金 第四中学校 15:30- 木工室	堀内理事
		中	1	2			林直樹先生(四中)
		高	1				木下智宏教頭(四中)先生
5 中区	10 事務局1	小	2	4	神科小 豊殿小 第五中	6/30月 神科小学校 17:00-18:20 視聴覚室	宮下理事(上野地区会長)
		中	1	1			宮下高志先生(五中) 酒井純子先生(神科小)
							小倉敬教頭(神科小)先生
塩田中区	11 事務局2	小	3	2	東塩田小 中塩田小 塩田西小 塩田中 さくら国際高	10/30木 塩田中学校 16:00-17:10 塩のホール	佐藤理事(田中・柳橋・星野地区会長)
		中	1	2			河島謙造先生(塩田中)
		高					中島行則教頭(塩田中)先生
6 中区	6 保護司4 事務局1	小	3	2	川辺小 浦里小 小川西小 第六中	8/26火 第六中学校 16:00-17:00 図書室	宮下千元理事
		中	1	1			山浦健二先生(六中)
							南小→四中 川辺町1,2・下之条・半邊(川辺泉田)
丸子中区	6 社会教育指導 員1	小	1		丸子中央小 丸子中 丸子修学館高	6/30月 丸子北中学校 18:00-19:20 第一音楽室	柴田理事(小林・井上地区会長)
		中	1				松井康浩先生(丸子中)
		高	1				宮原正昭社会教育指導員 丸子中央小→丸子中 上長瀬の一本 芦田理事(辰野・滝沢地区会長)
丸子北中区	6 民生児童委員8 生活安全隊1	小	2	1	丸子北小 塩川小 丸子北中	宮沢英明先生(丸子北中) 小林洋一教頭(丸子北中)先生	
		中	1	1			
真田地域	6 社会教育指導 員1	小	2	3	長小 傍陽小 本原小 菅平小中 真田中	6/30月 真田中央公民館 18:00-19:00 第二会議室B	関理事(永井・山崎地区会長)
		中	2	2			滝澤康吉先生(真田中)
							土屋具久社会教育指導員
武石地域	2 公民館3 駐在所兼1 保護司1 小中PTA会長1 健全育成連絡 協議会会長1	小	1	1	武石小 依田窪南中	7/18金 武石地域総合センター 19:00-20:00 第一会議室	宮澤理事(金澤地区会長)
		中	1	1			浦野敦夫先生(依田窪南中)
							中村典子社会教育指導員
合計	120	40	33	43校	193		



全体研修会 3月4日(水)

上田文化会館 講演会

「スマホやネットと上手に付き合える子ども
～大人・地域が子どもを育てる～」

NPO 法人 子どもとメディア信州 代表理事

松本大学全学教職センター 松島 恒志 氏



90年代から携帯電話・ゲーム機が進化した。そして、2000年代初めスマホが上陸し、スマホに支配される現在の生活になった。さらに、コロナ禍の学校生活から、人間関係が閉ざされた社会構造へと変化した。子ども達には、不登校やスマホ依存の傾向が顕著になった。だからこそ、子どもには自分を律する力が必要である。スマホ依存症は病気である。五感を使った認知を進めたい。ネット遮断、電源を切る対策では、逆効果である。地域のお祭りの復活や地域でのふれあいを大切にしたい。大人や親が出来ることは、その子に寄り添うことである。子どもたちたちとのふれあいを大切にしたい。

～ 上田市の 輝くこどもたち ～ 「家庭の日」の作文

優秀賞作品の紹介 (前号に引き続いて紹介します)



父のコースター

上田市立第五中学校 三年 原田 莉桜

私の父は、物のひとつひとつを、とても大切にされる人です。割れ物などを割って壊したこともなければ、洋服も、何年間も同じ物を使い続けています。そんな父が特に大切に使用しているのが、いつも食事の時に使っているコースターです。

父が使っているコースターは、私が、小学校一年生だった時に、父の誕生日プレゼントとしてサプライズであげた物です。たてがみのおかげで、かろうじてライオンかな？と分かるレベルのイラストが描かれています。色あせて、今はそれすらよく分からないほどの物です。父は、このコースターを、九年前もの間、ずっと使い続けてくれています。

以前、父に、新しいコースターを買わないのか、とたずねたことがあります。すると、父は、「莉桜がせっかくなのでくれた物を、わざわざ新しくするなんてもったいない。パパは一生死ぬまでこのコースターを大切に使い続けるよ」という返事が返ってきて、ひどく驚いたのを覚えています。父の中で、「大切な人からもらった物」というのは、他の人から見れば、綺麗ではなくても、父にとつては、とても価値のある物なのだ、というのを実感しました。

そうやって考えてみると、父の使っている茶わんや服は、家族みんなで出かけた時に、みんなを選んで買った物です。父が物のひとつひとつを大切にするのは、その物の中に、もらった時、自分や家族で選んだ時、使った時などのたくさんの記憶や思い出があるからなのかな、と思いました。

私の身のまわりにも、そういった思い出がつまった物はたくさんあります。そういった物のひとつひとつを、父のように、大切に使い続けていきたいです。また、ここ最近では、思春期特有の照れくさきさもあり、父を思いつて何かをあげたりすることがあまりありません。なので、今度の父の誕生日には、何かプレゼントしてみようかな、と思います。



『オレンジベスト見守り隊』（愛称）への御理解と御協力をよろしくお願いします。

- 4月～ 『あいさつ運動』『街頭活動』（各班）開始
 - 5月 8日(金) 第一回理事会・総会・全体研修会①（中央公民館・文化会館）
 - 6月11日(木) 第一回地区会長・班長会（中央公民館）
 - 7月16日(木) 第二回理事会（上田市役所）
 - 10月 1日(木) 第三回理事会・全体研修会②（中央公民館・文化会館）
 - 11月26日(木) 第二回地区会長・班長会（中央公民館）
- 令和9年

- 2月10日（水）第四回理事会・全体研修会③（中央公民館・文化会館）
- 6月から11月にかけて 『地域見守り懇談会』（中学校区ごとに開催）
- 7月から11月にかけて 『環境チェック活動』（街頭活動として期間内に実施）
- 8月から12月にかけて 『合同巡回活動』（街頭活動として期間内に実施）

- 少年育成センター主催の活動 <指定班が協力して活動します>
- 「センター活動」年6回 「街頭啓発活動」7月11月
- 「夜間啓発活動」年2回 「全体研修会」年3回
- 「駅前パトロール」防犯協会主催 年2回参加

オレンジベスト見守り情報：奇数月10日発行



上田市ホームページ



☎ 青少年電話相談(ハローダイヤル 相談専用電話)
(0268) 22-8080 <月～金曜日 9:00～16:00>



～ ～ **子ども安全安心見守り委員会活動紹介** ～ ～

少年育成センター活動A ⑥<イオンスタイル・市街地> 1月27日(火)



「フードコートの利用は安全に大勢利用をいただいています。長時間の利用については、利用者の混雑状況で考えていただいている状況です。」

その後、本原班・長班・傍陽班の代表委員の皆さんと一緒に店内の若者に声をかけをしながら、モール内を回り使用状況を確認しました。モ

ールは、『**クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)**』に指定された受入れ数最大の店舗です。フードコートで本を広げる若者や高齢の方々・ベビーカーを押してゆっくり買い物する女性の姿から、時代やニーズに対応した現代のショッピングモールの環境や役割を感じた訪問でした。

その後、駅前からアリオ上田までの通学路で、高校生や中学生にティッシュを配布しながら、声をかけをしました。こうした活動を通して、上田市の商店街や店舗での青少年健全育成への協力の様子を伺うことができました

本年度、最後の少年育成センター活動として、1月はイオンスタイル上田店の訪問と上田駅前からアリオ上田までの市街地通学路の巡回を行いました。

イオンスタイル上田店は、**青少年健全育成協力店**としてモール全体で指定協力をいただいています。

当日は、最初にイオンバイクの店主さんから、中高生の様子をお聞きしながら、自転車販売の傾向・安全教育等について、お話をいただきました。続いて、販売促進課長様より青少年の店舗利用についてお話をうかがいました。